

新入社員研修 DVDで

中止の合同講座 内容収録

観音寺商議所、企業も歓迎



観音寺商工会議所が制作したDVDを使って研修を受講する新入社員—観音寺市粟井町、北四国グラフィア印刷本社

しかし、「他の研修やセミナーと違い、新入社員研修は来年参加してもらえばいいということにはならない」として代替の研修方法を検討。講座の内容を動画で撮影してDVDに収め、各企業で上映してもらおう手法を考案した。

撮影は、講師のフリーアナウンサー酒井もえさんの協力も得て、3月26日に同商議所で実施。2日間の研修内容を前半2時間51分、後半2時間半と2枚に分けて収録した。研修内容は社会人としての心構えやビジネスマナー、電話対応の基本、組織人に求められる力など。受講者が実際に身ぶり手ぶりで習得できるように工夫を凝らした。

新入社員研修講座に毎年参加している北四国グラフィ

観音寺商工会議所（守谷通会頭）は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で企業向けの新入社員研修講座を中止し、その代わりに講座の内容を収録したDVDを独自に制作、参加を予定していた企業に配布した。各企業からは歓迎の声

が上がっている。同商議所は新入社員の人数が少ない中小企業などを対象に毎年、合同の研修講座を開催。今年は9、10の両日、19社の45人が参加して同商議所大ホールで開催予定だったが、コロナ禍で中止を余儀なくされた。

ア印刷は、10日に観音寺市粟井町の同社本社でDVDを使った研修を実施し、今春入社した10人のうち事務系の女性3人が受講した。奥田拓己社長は「DVDの制作は想定していなかったもので、ありがたい。来年からも社内で行える可能性がある」と話した。